



県庁へ表敬訪問

〜全国障害者スポーツ大会九州予選大会の報告〜



県庁にて記念写真☆

4月13日(土)を皮切りに、5月11日(土)まで九州地区各地で開催された第19回全国障害者スポーツ大会九州ブロック地区予選大会に出場した男女バスケットボール、サッカー、フットベースボール県代表チームの代表選手達が、6月6日(木)に県障害福祉課及び県教育庁に大会結果報告のために訪問しました。九州予選大会では、女子バスケット、サッカーチームが

厳しい戦いの末に優勝して、10月12日から茨城県にて開催される全国大会に九州代表として派遣されます。

障がい者社会参加の大きな柱の一つとして、2020年の東京パラリンピックに向けて、障がい者スポーツへの関心も徐々に高まっています。知的障がい者スポーツへの意識は未だに低いために、日々の練習の成果を発揮できた選手達の活躍は、知的障がい家族への大きな励みとなります。技術力もさることながら、楽しさや健康促進のためにも、県内各地において知的障がい者のスポーツ参加への機会が増える事を切に望みます。

手をつなぐ・うちな

知的な障がいのある人と共に

県育成会のHPにもカラーで掲載中

発行所
沖縄県手をつなぐ育成会
那覇市首里石嶺町4-373-1
沖縄県総合福祉センター内
TEL 098 - 882 -5727
FAX 098 - 882 -5720
E-mail:oki-iku@woody.ocn.ne.jp
HP : http://www.oki-iku.com/
発行人 理事長 田中 寛
定価 50円(会費に含む)

宮古地区手をつなぐ育成会の定期総会

特定非営利活動法人宮古地区手をつなぐ育成会が、去った6月1日(日)午後4時より、宮古島市平良西里の「みやこ学園」講堂で行われました。総会には、山里秀夫理事、宮古島市下地律子福祉部長(代理)、石川博幸障がい福祉課長(代理)、田中理恵(代理)の3名が出席し、平成30年度業務報告、決算、令和元年度事業計画、予算案、役員改選などの議案が審議承認されました。宮古地区育成会は、事業として地域活動支援センター「あだん」、グループホーム「ドリムハウス」の運営、地区知的障害者スポーツ大会(主催)、宮古地区障害者スポーツフェ

【目次】

P1	表敬訪問・宮古地区育成会総会
P2	那覇市育成会総会・障害者週間作品募集のご案内
P3	田中理事長のゆんたく特集
P4	育成会行事について・理事通信他



ステイバル(共催)のほか、啓発事業として障害者情報交流会、光の村支援学校旅行支援交流、各種イベントでのバザー出店等を引き続き取り組んで行く事としていきます。役員改選では、新理事長に松川英世氏を選任、理事、監事12名の役員のうち、特別支援学校卒業保護者等、新任5名の選任されるなど、役員の名返りの傾向が見られました。是非この期待の活躍・活動に



那覇市育成会総会の様子



まか会象内あ少会多は。いなスグ会さ成りしの
す。けを者在住、向が、会どポグ会さ成りしの
て呼の住、向が、会どポグ会さ成りしの
いび入対市に減ま員を！大、く人ス

た対 取ツ会グら祝マ ま事会 励協部 障6之
、象那り大やラの賀ス事し業計総挨議宮日害月会那
在者覇組会県ン会会パ業た計監会拶会城曜者9長覇
宅の市む「育ド」ー「計。画査でを新寿日福日」の
や市手こ「成ゴとなテ画、報はさ本満に社(の手
施外をと育会ル協どイで 予告、れ博子もセン)日令を
施設つに成主フ力の「は 算、平ま司部関タ「午元な
利設なし会催大し他・「 案続成し会長わ「後年ぐ
用利ぐて文の会て、新親 ない30た。長、ら「で開か
者用育い化「ゆ、カ本年子 どて。が那ず、開か
の者成ま祭「うあ、ウオ部並修 を令 参覇、加市那
入が会すりあ、いナスグ会さ成りしの 審和 加市那
議元 加市那 加市那 加市那 加市那 加市那 加市那
決年 決年 決年 決年 決年 決年 決年
定度 定度 定度 定度 定度 定度 定度
し の し の し の し の し の し の し の し の し の



令和元年度 心の輪を広げる障害理解促進事業

『心の輪を広げる体験作文』『障害者週間ポスター』募集致します！！

今年度も私たち沖縄県手をつなぐ育成会は、内閣府及び沖縄県の共催による「令和元年度心の輪を広げる障害理解促進事業」に協力し、『心の輪を広げる体験作文』『障害者週間ポスター』を募集いたします。

障がいのある人との出会いによるふれあいや体験を作文につづり、ポスターには障がいのある人と共に活動している姿を描き、一人でも多くの皆さんへの理解と共助への参加を、皆様の身近な方々に呼びかけて下さい。なお、入賞作品は、作品集を作成するほか、内閣府ホームページ等に掲載し、全国的な啓発広報に活用します。



心の輪を広げる体験作文



障害者週間ポスター

★募集テーマ

出会い、ふれあい、心の輪—障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げよう—

★募集資格

・小(小部)・中(中部)・高校(高等部)・一般

★募集の方法

- ①作文の題は自由とし、内容は、障害のある人ない人との心のふれあい体験。未発表のもの1編に限る。
- ②募集先：沖縄県手をつなぐ育成会（下記参照）
- ③制限字数 1.小学生部門・中学生部門→400字詰め原稿用紙2～4枚程度 2.高校生・一般部門→400字詰め原稿用紙4～6枚程度 3.原則として400字詰め原稿用紙(B4判縦書き)を使用。

★募集テーマ

障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現。

★募集資格

小学生(小学部)及び中学生(中学部)

★募集方法

- ①内容：障害者に対する理解の促進等に資し、障害のある人とない人との相互理解を促進するもの。
※未発表のもの1点に限り、作品中に標語その他文字を入れない。
- ②規格・画材等 1.画用紙B3判(横364mm×縦515mm)又は四つ切り(横382mm×縦542mm)を使用し、これに満たない作品は、B3判・四つ切りの台紙に貼付。作品は縦位置(縦長)のみ。2.彩色画材は自由とする。

【作文・ポスター共通条件】

- ④募集期間：令和元年7月1日(月)～9月5日(木)
- ⑤応募者の属性等に関する参考資料(ポスター含む)：題・住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・性別・職業又は学校名(学年)・電話・FAX・障害の有無

※注意 「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間ポスター」において、必ず作者本人が応募した直筆の原本とします(コピー不可)。また応募作品は原則として返却致しません。

連絡先：公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会 担当：東江

那覇市首里石嶺町4-373-1(沖縄県総合福祉センター西棟321) TEL 098(882)5727

〜 沖縄県手をつなぐ育成会理事長就任13年自記念(・▽・)

田中理事長のゆんたく特集

ゆんたくその①

障害の有無に係わらず差別や虐待、さらには多様化する事件の影響も多分に大きいと推測されますが、「自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳心を養うこと」を目的として、小学校ではこの春から、中学校でも来春から、道徳が「教科」になります。

共生社会という大義を唱えながらも、老若男女を問わず、人の心が荒み、自己中心的な行動が増える傾向の現代社会の中ならばこそ、もしかしたら育成会会員に存在しそうで、昔は近所に必ずいた「口うるさい雷ジジイ」の復元も必要かもしれませぬ(笑)



ゆんたくその②

「30年間で2000万円、不足する」との年金問題が、大きく報道されています。不足金額もさることながら、65歳から30年を加えた95歳までの生活設計など、今年70歳を迎える現在の私には、想像すら不可能なのですが、43歳になるダウン症の娘に対して、未だに親亡き後の将来の生活設計さえ描くことが出来ずに不安を持っていてるのは、親のふがいなさとして痛感しています。

育成会会員の高齢化に伴う減少傾向を憂い、役員の若返りを目指している全国育成会連合会の方向性に異議を唱えるつもりはありませんが、名誉職としての「充て職」ではなく、高齢にも係らずに育成会活動の推移や経験を基に、意欲的な行動力や統率力を持ち、80代という高齢にも拘らず、地域で活発に活動されている全国の会長さんの姿を見るにつけ、健康寿命のみならず活動寿命という言葉も浮かび、高齢役員の存在価値を改めて痛感致します。

ゆんたくその③

最近多発している殺意のある無差別的な事件に、内部的障がいのある人の関与が疑われています。全国各地でグループホームなど障害者施設に対する反対運動は過去5年間で約60件以上起きており、精神や知的障がい施設予定地での開設を断念したり、別の場所への変更を余儀なくされたケースが過去に36件に上ったというデータもネットにはあります。

障害者差別解消法の付帯決議では、グループホームの開設にあたって周辺住民の同意は必要ないことが明記されていますが、障がいのある人が地域で暮らすためには、周辺住民との関係が大きな課題になってきていることは明白です。

ゆんたくその④

埼玉在住の無二の友がいます。私が東京在学の高校時以来の友人なのに、私が転居先の連絡を怠った不義理により、2年前までの40年間疎遠の空白期間がありました。しかし、時を隔てた感などなく、互いの想いをストレートに言い合える仲で、そこには互いを認め、信じ合えている奥深い感情が存在しているためか、厳しい忠告などにも互いに立腹することはありません。

自己顕示欲には無縁の彼ですが、「自分の思いを表現する」との思いだけで、「そとめそふ」というペンネームにて「卵のころ」、「早乙女素夫」のペンネームにて5編の詩集を出版しています。機械に疎く、ITなど無縁のような彼は、美術大学を卒業したにも拘らずに、絵画以上に文章を好んでいるようで、現在はインターネットに「さしすせ素ブログ」なるものを掲載しているのには、ただ驚くばかりです。

詩的感覚に無縁の私には理解の厳しい文言も多々あるけれど、同期に昭和という時間を共有した感覚に同感でき、時には笑い、うなずきながら毎日楽しみに拝読しています。暇つぶしに、是非ご一読ください。(笑)

県育成会行事報告6月

- ☆6月5日(水) 県総合福祉センター 県事業所協議会監査
- ☆6月6日(木) 県庁 全国障害者スポーツ大会 九州予選報告表敬訪問
- ☆6月10日(月) 県庁 全国障害者スポーツ大会選考会議
- ☆6月14日(金) 県総合福祉センター 県事業所協議会理事会①・総会
- ☆6月25日(火) 東京都 全国手をつなぐ育成会連合会総会

県育成会行事予定7月・8月

- ★県外
 - ☆8月7日(水) 8日(木) 埼玉県 虐待防止全国研修会
- ★県内
 - ☆7月3日(水) 宜野湾市民会館 文化祭り打ち合わせ
 - ☆8月18日(日) 宜野湾市民会館 第24回育成会文化祭り



令和元年度賛助会員 敬称略

個人 宮城 洋子

※未掲載の方は第177号にてご紹介致します。

『手をつなぐ・うちな〜』編集者

理事長：田中寛
事務局：高原奈々・東江早苗

島原手延べそうめんの注文は 受付今月末まで(お急ぎください!)

沖縄県手をつなぐ育成会チャリティー実行委員会より、育成会運営資金支援事業にご支援ご協力いただき感謝申し上げます。

沖縄は8月中旬にお盆を迎えます。ご先祖様へのお供えや、日頃お世話になった方へのご進物に、美味しいと評判の高い「島原手延べそうめん」はいかがですか? 皆様のご注文を心よりお待ちしております。

♪連絡先♪

【沖縄県手をつなぐ育成会】

那覇市首里石嶺町4-373-1

県総合福祉センター内

E-Mail oki-iku@woody.ocn.ne.jp

TEL 098(882)5727

FAX 098(882)5720

『手をつなぐ』配布募集



機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。

お申込みご希望の方は、県育成会まで一度ご連絡下さい。

*年間購読料 3,900円

商品名	小売価格	販売価格	
島原の細糸	H-40	4320円	2700円
	O-30	3240円	2100円
	O-20	2160円	1600円
島原小町	E-33	3564円	2400円



理事通信

―サンクス(THANKS)運動について―

副理事長 砂川 好彦



「サンクス(THANKS)運動」とは、社会的孤立の解消・防止に向けての運動です。「(T)地域の人々が、(A)明るい、(N)ネットワークを、(K)築き、(S)支えあう社会」を目指します。

サンクス運動推進団体は、現在17団体で、県育成会も加入し、推進委員に田中理事長、幹事会には私が参加しています。

5月の県育成会の定期総会でも、サンクス運動の会員への普及の為に、県社協地域福祉課の大城利公主任にご説明頂きました。

同時に、以下に掲げる3つの目標について、どのような取り組みを踏まえ、説明内容の会・保護者会の活動を踏まえ、説明内容やパンフレットを参考にアンケートの記入をお願い致します。記入例として①現在の取り組み、②推進に向けて、③課題、等に整理すれば記入しやすいと思います。

また、その他の県育成会の事業・資金造成事業についてのご意見やアイデアを自由にご記入下さい。積極的に取り入れていきたいと思えます。